

CLEAR-DA 動作事前検証ツール 取扱説明書

2014 年 11 月

- 目次 -

1. はじめに.....	2
2. CD 版検証ツールの作成.....	2
3. FD 版検証ツールの作成.....	3
3.1 ダウンロードファイルの解凍.....	3
3.2 実行 FD の作成.....	4
4. 動作事前検証.....	6
4.1 検証画面.....	6
4.2 プログラムの終了.....	7
5. エラーメッセージ.....	8
6. お問い合わせ等.....	9

1. はじめに

ハードディスク(HDD)のデータを抹消するユーティリティ CLEAR-DA は一部のコンピュータの HDD のデータが消去できない場合があります。

本ツールは CLEAR-DA を購入する前に、HDD のデータ消去が可能かどうかを検証するツールです。

動作検証ツール FD 版作成環境

項目	内容
機種	PC/AT 互換機*1
CPU	Intel Pentium 互換以上*1
メモリ容量	8MB 以上*1
OS	日本語 Windows 95 (OSR2 以降), 98, 98SE, ME 日本語 Windows 2000, XP, Vista
ハードディスクの空容量	2MB 以上
3.5 インチFD装置	必要です。

*1 OS が動作すること。

フロッピーディスクへのアクセス制限がある場合は、作成できない場合があります。

動作検証ツール CD 版作成環境

項目	内容
OS	ISO イメージファイルの書き込みが可能な ライティングソフトが動作する OS
ハードディスクの空容量	2MB 以上
書き込み可能な CD ドライブ	必要です。
その他	CD 版の作成には、ISO イメージファイルの書き込みが可能な ライティングソフトが必要です。

動作環境

項目	内容
機種	PC/AT 互換機
CPU	Intel 80386 互換以上
メモリ容量	2MB 以上
OS	独自のため、DOS その他 OS は必要ありません。
ハードディスクの空容量	必要ありません。
3.5 インチFD装置	必要です。(FD 版の場合)
CD ドライブ	必要です。(CD 版の場合)

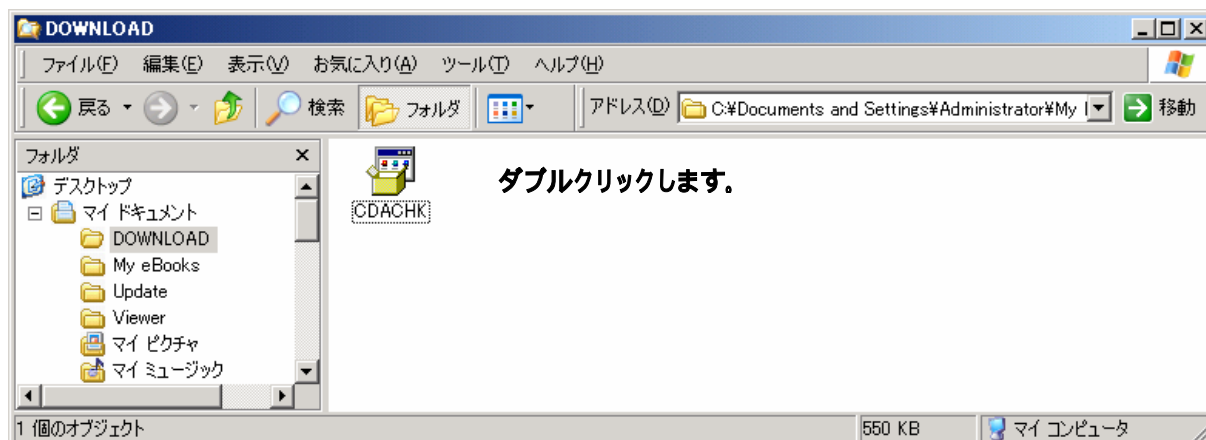
2. CD 版検証ツールの作成

- (1) ダウンロードした CDCHK.ISO ファイル(CD イメージファイル)を、任意の CD ライティングソフトで CD-R(W)にイメージ書き込みします。
- (2) CD 版検証ツールの作成後は、「4. 動作事前検証」に進みます。

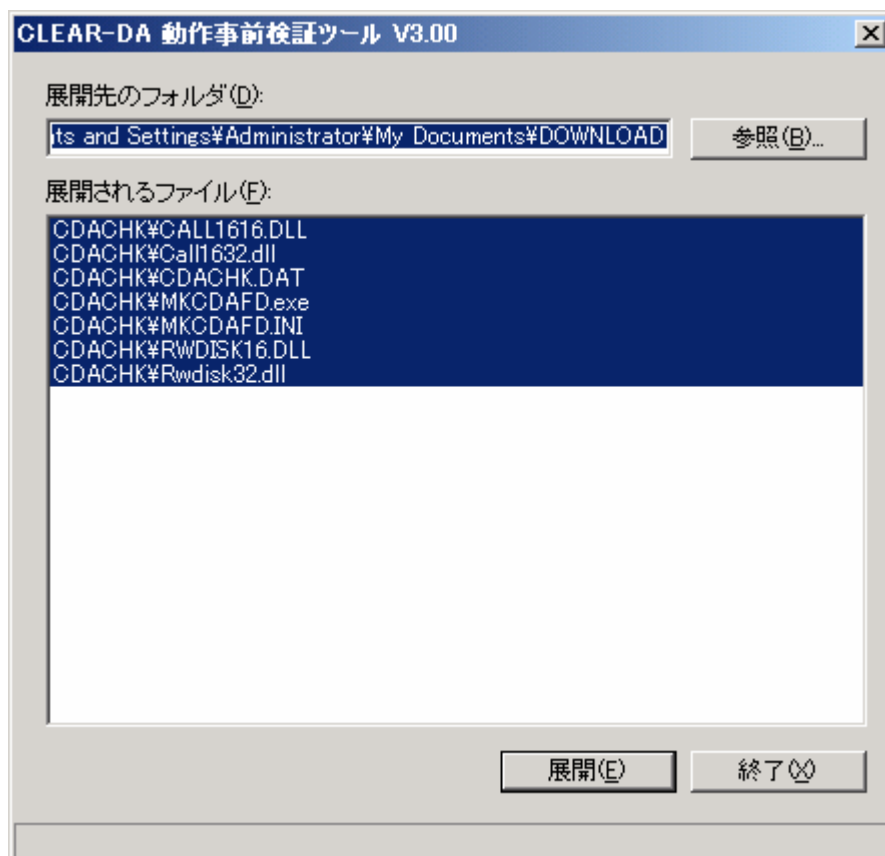
3. FD 版検証ツールの作成

3.1 ダウンロードファイルの解凍

(1) エクスプローラ等でダウンロードしたフォルダを開き、ダウンロードファイルをダブルクリックします。



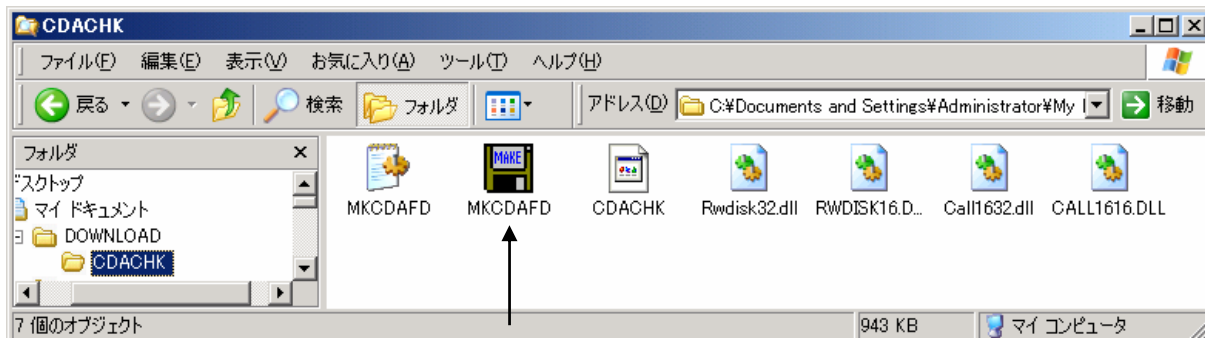
(2) 次の表示がされますので、[展開]ボタンを押して解凍してください。



(3) ダウンロードファイルを格納したフォルダの直下にフォルダ「CDACHK」が作成されその中に解凍されます。

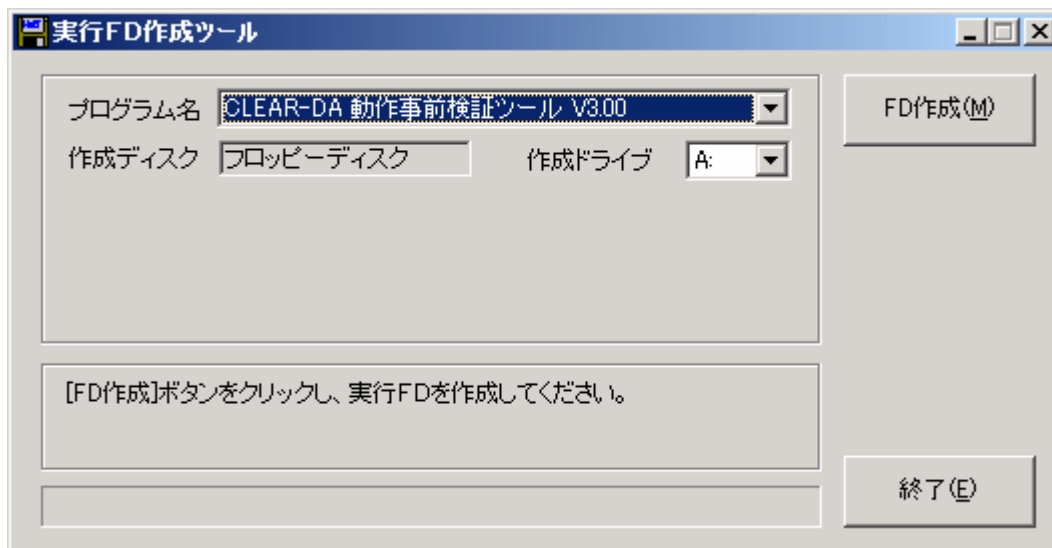
3.2 実行FDの作成

- (1) フォーマット済みのフロッピーディスクを用意し、ドライブ A: に挿入します。
- (2) エクスプローラ等で「CDACHK」フォルダを開き、「MKCDAFD」をダブルクリックします。



ダブルクリックします。

- (3) 実行FD作成ツールが起動します。FD作成ボタンをクリックしてください。

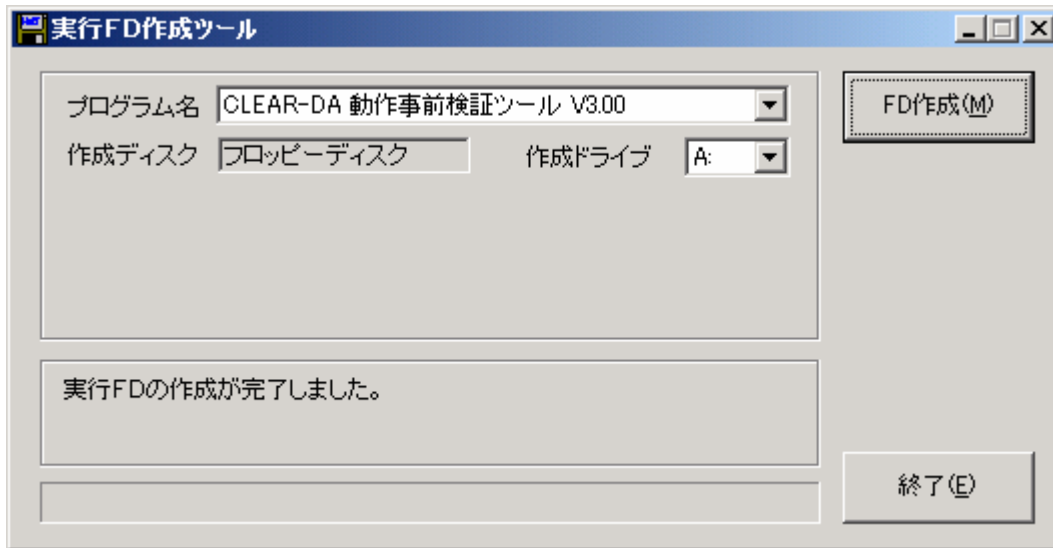


- (4) フロッピーディスクの挿入を促すメッセージが表示されます。



- (5) はいをクリックすると実行FDの作成を開始します。

(6) 作成が終了するとメッセージが表示されます。実行 FD を取り出してください。



4. 動作事前検証

4.1 検証画面

- (1) 実行FD、または、CDを消去対象コンピュータに挿入します。
- (2) コンピュータの電源をONにして、CLEAR-DA 動作事前検証ツールを起動します。

注) 起動画面が表示されず OS(Windows 等)が起動される場合は、フロッピーディスクドライブ(FDD)(CD の場合 CD ドライブ)が起動(ブート)ドライブに設定されていない可能性があります。FDD(CD の場合 CD ドライブ)をブートドライブに設定し、再起動してください。

- (3) 検証画面が表示されます。

【検証画面】



[画面表示の説明]

- ・**接続ディスク**: 接続ハードディスクの情報を表示。ハードディスクが複数台ある場合は、そのすべてを表示。
注) ハードディスク最大接続台数: IDE=4台,SATA,Other(SCSI、USB等)のすべてをあわせて計11台。
- ・**xxxMB(yyy)**: ハードディスク容量(モデル名)を表示。
注)モデル名を表示できない場合が有ります。その際は(- -)と表示。
- ・**結果 xxxx**: HDD のデータを消去可能かどうかを表示。
OK : 消去可能。
NGxx: 消去不可、xx はエラー番号を表示。
- ・**Esc=終了**: Esc キー入力でプログラムの終了。
注) プログラムを終了すると、コンピュータが再起動しますので、実行FD/CDはコンピュータから取り出してください。

[検証について]

検証画面で次の条件がすべて成立する場合は、CLEAR-DA で HDD のデータ消去が可能です。

- ・接続ディスクに消去対象とする HDD が表示されている。
- ・HDD 容量の値が正しく表示されている。
- ・結果 OK が表示されている。

検証画面が次のような場合は CLEAR-DA で HDD のデータの消去が不可です。

- ・検証画面が表示されない。次のようなメッセージで止まっている。(*3)
 CLEAR-DA LOADING ...
 FONT DATA LOADING ...
 CHECKING HARD DISK ...
- ・接続ディスクに消去対象とする HDD が表示されていない。(*1)
- ・HDD 容量の値が正しく表示されていない。(*2)
- ・結果 NGxx が表示されている。(*3)

(*1)については、HDD が壊れている場合や HDD のケーブル等がはずれている場合が考えられます。

(*2)については、BIOS のセットアップユティリティ等で HDD の容量を変更された可能性があります。この場合 HDD の容量を正しく設定し直せば使用できます。

(*3)CLEAR-DA が HDD を消去するときに使用する BIOS の機能が正常に使用できない状態です。HDD にハードウェア的な問題があるか、CLEAR-DA 動作対象外のマシンである可能性があります。この場合製品版では HDD の消去はできません。物理的破壊によるデータ消去等をご検討ください。
 なお、Dell Latitude などの Dell 製品にて NG32 エラーが発生する場合、BIOS の Serial ATA の設定を変更 (AHCI から ATA に)することにより、データ消去が可能になる場合があります。

BIOS : 入出力装置のインタフェースで必要な最も基本的な処理を行うプログラム。コンピュータの起動時に動作します。

4.2 プログラムの終了

実行FD、または、CDをコンピュータから取り出した後、検証画面で Esc キーを入力すると、次のメッセージを表示します。

**CDを取り出してください。
 プログラムを終了します。
 [電源を切る] [再起動] [キャンセル]**

- (1) 電源を切る
 [電源を切る]を選択すると、次のメッセージを表示します。

**電源切断の準備をしています。
 しばらくお待ちください。**

次の項目を実施します。

項目	内容
HDDのモータOFF	HDD のモータOFFが可能な場合は、HDD のモータOFFします。 IDE および Serial ATA HDD はモータOFFしますが、 OTHER HDD(SCSI HDD 等)はモータOFFしません。

項目実施を完了すると、次のメッセージを表示します。

電源を切ってください。

電源切断が可能な場合は、自動的に電源を切ります。
 電源が切れない場合は、電源ボタンを押して電源を切ってください。

- (2) 再起動
[再起動]を選択すると、再起動(リブート)します。
- (3) キャンセル
[キャンセル]を選択すると、検証画面に戻ります。

5. エラーメッセージ

実行FDの作成

- **フロッピーディスク書き込み中にエラーが発生しました。**
FDがライトプロテクト(書き込み禁止)されているか、FDが壊れています。ライトプロテクトをはずすか、FDを交換してください。
- **フロッピーディスクが挿入されていないか、フロッピーディスクを認識できません。**
FDが挿入されていません。または、フロッピーディスクが認識されていません。FDを挿入するか、再度挿入しなおしてください。
- **フロッピーディスクにアクセスできません。他のプログラムやウィンドウを開いている場合は閉じてください。**
フロッピーディスクドライブにアクセスできず、FDの作成ができません。他のプログラムやウィンドウを開いている場合は閉じてください。
- **1.44MB フォーマットのフロッピーディスクではありません。**
1.44MBのFDが挿入されていません。1.44MBのフォーマット済みFDを挿入してください。
- **ファイルやエラーセクタのあるFDには作成できません。**
FDにファイルがあるか、エラーセクタが含まれています。フォーマット直後のFDを用意してください。

動作事前検証

- **Load error. Press any key**
本ツールの読み出しに失敗しました。
- **Floppy disk reading failed. Press any key.**
FDからの読み出しに失敗しました。(FD版のメッセージ)
- **CD reading failed. Press any key.**
CDからの読み出しに失敗しました。(CD版のメッセージ)

6. お問い合わせ等

お問合せ先

株式会社 日立ケーイーシステムズ
〒275 - 0001 千葉県習志野市東習志野 7 - 1 - 1
TEL (047)472-8633
HP URL <http://www.hke.jp/>

登録商標等

- ・PC/AT は米国IBM Corp. の商標です。
- ・Windows は米国 Microsoft Corp. の米国及びその他の国における登録商標です。
- ・CLEAR - DA は株式会社日立ケーイーシステムズの登録商標です。
- ・本製品は日本国内仕様であり、弊社では海外での保守サービス及び技術サポートはおこなっておりません。
- ・本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法並びに米国の輸出管理関連法律などの規制をご確認のうえ必要な手続きをお取りください。
- ・記載されている製品の内容は予告なしに変更する場合があります。